

スマートウェルネス住宅(SWH)研究企画委員会 第4回 シンポジウム

～エビデンス・ベースドのSWHの推進～

平成30年3月15日(木) 13:30 ~16:10 すまい・るホール

(東京都文京区後楽 1-4-10 住宅金融支援機構本店 1F)

主催： 一般社団法人日本サステナブル建築協会
共催： 一般財団法人建築環境・省エネルギー機構

本格的な少子・高齢社会、人口・世帯減少社会の到来、環境制約の一層の高まり、国民の居住ニーズの多様化・高度化などの課題に対応して、国民の生活基盤である「住まい」はこれら課題を克服していく上で、非常に大きな役割を担うと考えられます。

スマートウェルネス住宅研究企画委員会は、CASBEEの開発や健康維持増進住宅、LCCM住宅等の既往の研究成果を踏まえて、建築学、都市工学、環境学、IT技術、医学、生理学、社会福祉学、経済学などの垣根を越えて、関連する産・学・官の協力体制のもとに、住生活における新しい価値の創出と新しい社会への対応をテーマとして設立されました。

本シンポジウムでは、スマートウェルネス住宅の効果を脳科学により分析した成果をはじめ、健康と省エネに関する全国調査の概要、並びに住宅メーカー等における最新事例・動向について紹介いたします。

参加費：3,000円
(資料代、税込)

定員：150名

次頁の FAX 申込書により

お申込みください。

挨拶

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 理事長 村上 周三 氏
国土交通省 住宅局 住宅生産課 建築環境企画室 企画専門官 北田 透 氏

基調講演

脳科学によるスマートウェルネス住宅の効果分析

慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン学科 主任教授 伊香賀 俊治 氏

調査研究概要の報告

(1) 住環境と健康部会 報告

北九州市立大学 国際環境工学部 建築デザイン学科 講師 安藤 真太郎 氏

(2) エネルギー・情報・設備システム部会 報告

芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授 秋元 孝之 氏

(3) 全国調査の概要

慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン学科 主任教授 伊香賀 俊治 氏

スマートウェルネス住宅の先端事例・取組の紹介

(1) 積水ハウス株式会社

技術部 技術渉外グループ 部長 藤原 寛典 氏

(2) 大和ハウス工業株式会社

総合技術研究所 フロンティア技術研究室 先端技術研究開発 1 グループ グループ長 小池 昭久 氏

(3) 東京ガス株式会社

リビングサービス推進部 技術企画・推進グループ 主幹 大平 昇 氏

3月14日(水)16:00まで下記フォームにてお申込みいただけます。

FAX番号:03-3222-6100

1. 下記銀行口座に参加費（3,000円）をお振込みください。※振込手数料は貴社にてご負担ください。
2. 振込後、金融機関発行の払込金受領証、銀行送金帳票などの明細のコピーを添付のうえ、FAX送信（FAX番号：03-3222-6100）してください。
3. FAX受領後に、下記申込書に記載いただいたメールアドレス宛に参加票をお送りいたします。
※シンポジウム前日までに参加票が受信できていない場合はご連絡ください。（連絡先：swh@jsbc.or.jp 担当 吉田）
4. 当日は3.のメール参加票を印刷のうえご持参ください。

■参加費振込先

振込先	みずほ銀行 新橋支店（普通）No.2565186
口座名義	シャ）ニホンサステナブルケンチュクキョウカイ ----- 一般社団法人 日本サステナブル建築協会

■第4回スマートウェルネス住宅研究企画委員会 第4回シンポジウム 申込書

ふりがな	
氏名	
会社名	
所属・役職	
住所	
電話番号	
E-mail	
通信欄	

払込金受領証、振込明細書等の添付欄

※添付がないものは受付となりませんのでご注意ください。
※インターネットバンキングをご利用の場合は、画面コピーをお送りください。
※この欄に添付できない場合は別紙用紙に添付のうえ、お送りください。

◇本申込により当法人が取得する個人情報の利用目的は以下の通りです。

- ・本催事に係る案内及び連絡、参加票の送付
- ・その他法人が開催する講習会・セミナーの案内

個人情報保護法第24条第1項に定める事項については、当法人のHP（<http://www.jsbc.or.jp/>）をご覧ください。

（電話：03-3222-6391）